

* 131の個人や団体が表彰されました *

第31回泉区社会福祉大会が、平成30年2月23日(金)、泉公会堂で開催されました。この大会は、区内の福祉保健増進に功労のあった方々の功績をたたえることを目的としています。受賞された皆さま、おめでとうございます。また、女声合唱団「いずみコール」による表彰された皆様へのお祝いのコーラスがありました。

◆社会福祉功労者表彰◆(敬称略・順不同)

ボランティア活動功労(ボランティア活動を4年以上行い、功績顕著な個人及び団体)

【個人】15名 鷗淵 幸恵 中野 宏徳 伊藤 勝美 池原 吉光 堀籠 トミ子 横山 富士夫
池田 早苗 加藤 繁雄 斉藤 和弘 遠藤 義隆 柳沼 克己 小宮 愛子 小林 慶三 匿名2名
【団体】2団体 秋の会 懇親の会

福祉団体自主活動功労(福祉団体での活動を5年以上行い、功績顕著な個人)

【個人】38名 佐藤 卓治 四分一 昭司 小倉 豊治 横濱 優雄 小島 ミツ子 林 節子 山勝 美子 谷代 敏子
升水 照子 松岡 眞美子 鷹取 康雄 加茂 チエ子 伊藤 カヨ子 荻原 捷子 上村 美江子 野口 裕美子 澤口 亜紀子
砂押 純子 芳賀 忠良 中井 忠 小林 茂 高橋 啓治 青木 緑 中田 勇 安西 紀成 滝沢 恵示
大石 訓代 里吉 由利子 野口 みちの 菊池 純子 服部 幸江 今野 裕美 板橋 久美子 川部 美佐子 小島 千春
匿名3名

金品寄贈功労(社会福祉のため善意銀行に多額の金品を寄贈した個人及び団体)

【個人】2名 粕谷 文雅 井上 静子

【団体】4団体 泉区チャリティー芸能大会実行委員会 泉区福祉チャリティーコンサート実行委員会 泉区民謡連合会 泉区シニアクラブ連合会女性委員会

賛助会費協力自治会町内会(社会福祉協議会の事業や活動に対して賛同いただき資金面で支援をいただくもの。目標額の200%以上の自治会町内会)

【団体】64団体	岡津新町町内会	岡津第一町内会	岡津第三町内会	岡津第四町内会	岡津第五町内会
弥生台自治会	ルネ戸塚弥生台自治会	緑園二丁目自治会	緑園四丁目西自治会	緑園七丁目自治会	新橋西自治会
新橋上自治会	新橋中自治会	新橋下自治会	堂山団地自治会	日新団地自治会	原弥生台自治会
いずみ野自治会	グリーンハイムいずみ野A地区自治会	グリーンハイムいずみ野C地区自治会	ひなた山第三自治会	和泉栄町内会	和泉谷戸町内会
和泉町さつき会	和泉町団地自治会	和泉町わかば会	和泉中村町内会	和泉東町内会	上和泉西部自治会
神田町内会	並木谷戸町内会	大丸北町内会	大丸西町内会	大丸東町内会	上和泉南町内会
原町内会	四ッ谷町内会	赤坂自治会	和泉第一町内会	下和泉住宅自治会	陣屋自治会
杉の木自治会	富士塚自治会	元木町内会	本郷町内会	上飯田ショッピングセンター自治会	上飯田中村町内会
向ヶ丘自治会	坂の台町内会	ひなた山第二自治会	台村自治会	向ヶ原自治会	上飯田団地第11自治会
春日自治会	戸塚苑自治会	中下自治会	ひがしが丘町内会	広町自治会	南親和会
宮の台町内会	白百合台自治会	白百合東町会	朝日町会	東谷自治会	

◆共同募金協力者表彰◆(敬称略・順不同)

【個人】1名 吉田 三郎

【団体】5団体 (株)今泉製作所 (株)JA横浜協同サービス (株)戸塚テント製作所 宗教法人 密蔵院 横浜共立鋼業(株)

泉区ボランティアセンター通信
キラッとかがやく泉のボランティア



ボランティアについてのお問い合わせ先.....お気軽にどうぞ!

泉区ボランティアセンター

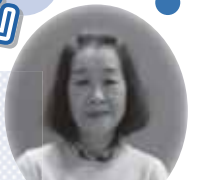
☎802-2150 ☎804-6042

(月)~(土) 9時~17時

E-mail: izumiku01@yokohamashakyo.jp

ボランティアグループ フラインドメイト「さくらんぼ」 ~27年の活動に幕~

泉区で唯一の視覚障がいのある方への誘導ボランティア ブラインドメイト「さくらんぼ」をご紹介します。外出時の同行や、区内の小中学校の「福祉教育」の講師などの活動を27年間続けてこられました。



代表の占部さん

活動を振り返って、代表の占部さんにお聞きしました。

Q. 占部さんが活動を始めたきっかけは?

A. 子育てが落ち着き、何かはじめたいと考えていた頃、横浜駅の人混みで、白杖を持ち1人で歩く視覚障がいの方に会ったことでした。初めてお目にかかる方でしたが、声を掛けずにはいられずお手伝いを申し出ると「相鉄に乗りたい」とのお返事。とはいえ、私自身がどう援助したら良いか判らず、その方に教えてもらったことで、改札までお連れしました。

ちょうど広報よこはま泉版に、「視覚障がいの方の外出援助活動ボランティア講座」の案内をみつけた時にはすぐに受講を決めて、座学と実習など複数回の講座を修了後の平成12年、「さくらんぼ」のメンバーに加わりました。

Q. 団体名の由来はどういったものですか?また、占部さんが代表を務められたのは、いつですか?

A. さくらんぼの果実は複数の実が房になっていることから、視覚障がいのある方に寄り添うイメージで名前がつけられました。私が代表になったのは、平成23年からです。

Q. 「さくらんぼ」はどのように活動されていたのですか?

A. 当初は20名位で活動していました。依頼の電話連絡を受けるコーディネーターは毎月の輪番制で、メンバー全員が担当していました。当番になると依頼内容をコーディネートして活動記録帳に記入しながら、月1回の定例会で情報共有していました。

Q. 長年続いた活動の秘訣はなんですか?

A. いろんなことがありましたが、ここまで活動を継続してこれたのは、メンバー各々が自分のできることを自主的に行動し、メンバー同士が支え合えたからだと思います。チームワークがとても良かったのです。メンバーは他にもボランティア活動をしていたので、「無理なく活動しよう!」、「体調に気をつけよう!」と思いを共有しながら活動を続けてきました。お互いを補い合える良い仲間と過ごせたと感じています。

以前は、毎月15件ほどあった依頼が最近4件前後に。その背景には、公的な制度が整ってきたことがあります。また、メンバーもそれぞれの事情が増えてきたことで、最後は10名になりました。平成30年3月、解散を決めました。長年、視覚障がいのある方と寄り添い信頼関係を深めながらの支援を続け、社会福祉協議会がおこなう小・中学校の「福祉教育」や地域向けの講座で障がいのある方への理解を広める活動にもご協力いただきました。泉区ボランティアセンターより、心から感謝を伝えたいと思います。ブラインドメイト「さくらんぼ」の皆さん、ありがとうございました!



福祉教育の様子

ボランティアセンターの看板!



のぼりをリニューアルしました!

いずみオトナカレッジ報告

平成30年1月19日(金)、23日(火)、30日(火)に「いずみオトナカレッジ」を3回連続で開催しました。この講座は地域活動に関心のある方々が、地域活動の実践をイメージし、活動につながることを目的に、区内6地域ケアプラザの生活支援コーディネーターと企画しました。参加者は延べ46名。実際に地域で活動されている方の体験談や参加者の得意なことを実践につなげる体験講座、地域活動に対する意見交換などをしながら進めました。その後、3月20日(火)には交流会を実施し、今後も情報交換の場を持っていこう!と参加者から声があがり、平成30年度も継続することになりました。



地区社協の いちおし 活動

和泉中央地区 にちようカフェ

開催日: 毎第3日曜日 10:00~16:00

場 所: いこいの家

対 象: 和泉中央地区在住者

内 容: 誰もが気軽に立ち寄れる場所「いこいの家」が毎月1回日曜日にもオープン。お茶とお菓子を囲んでのおしゃべりやミニイベントは、孤立予防や脳の活性化にもつながると好評です。ぜひお立ち寄りください。



皆で過ごす「いこい」のひととき。

富士見が丘地区 介護者交流会

開催日: 平成29年8月19日(土)

場 所: 和泉第一町内会会館

対 象: 介護者、介護に関心のある方

内 容: 日頃、自宅で介護をされている方々の交流を目的に始まった集いも7年目を迎えます。現在、介護に不安がある方、経験者を対象に、民生委員や地域ケアプラザの支援のもと個人情報に配慮し取り組んでいます。



参加者で宅配弁当の試食をしています。

下和泉地区 『歩く・見る・知る・感じる』健康づくり

開催日: 随時(継続した年間の取組)

場 所: 下和泉地域ケアプラザ他

対 象: 下和泉地区在住者

内 容: 「健康づくり」は、地域福祉保健計画の重点活動のひとつです。健康寿命を念頭に、「体組成測定」と運動・食事・病気予防などの「講座」を組み合わせ、通年の継続開催が特徴。講座では減塩食、ロコモティブなどを学びました。



当日は血圧測定も行っています!

上飯田地区 よろこばれて「移動支援」

開催日: 年間8回

対 象: 70歳以上のひとり暮らし高齢者

内 容: 上飯田地区社協では、いずみ中央地域ケアプラザで、高齢者食事会を開いています。また、食事会に自力で行けないと困っている方々を対象に、上飯田地域ケアプラザの福祉車両での送迎を行っています。「この送迎のおかげで、外出することができます。テレビを見ているだけの生活が変わり嬉しいです」と参加者の方に喜ばれています。



これから外出です!